

平成29年度 災害時の要配慮者支援人材育成事業 受講申込用紙

希望講座に○	講座名	日程
	講座①福祉サービス事業所等のBCP(事業継続・復旧計画)講座	平成30年1月23日(火)
	講座②災害時視聴覚障がい者支援リーダー養成講座(大阪)	平成30年2月1日(木)
	講座②災害時視聴覚障がい者支援リーダー養成講座(横浜)	平成30年2月6日(火)
	講座③災害時要配慮者支援ボランティアリーダー養成講座	平成30年2月19日(月)～20日(火)
フリガナ 氏名		年 歳
フリガナ 所属	所属する団体・会社・学校名等をご記入ください。	
フリガナ 住所	〒 _____	
フリガナ TEL	( ) _____	FAX ( ) _____
フリガナ Eメール	_____	
フリガナ 障がいの有無	ある・ない いずれかに○をお付けください。	
フリガナ 同伴者氏名	介助が必要な方は、介助者のご同伴をお願いいたします。	
以下は希望される方のみお答えください。 ※該当する項目に○をつけてください。		
(1) サポートを希望される項目	(3) 特記事項 ※特に配慮を要する事項があれば、具体的にご記入ください。	
ア. 手話通訳 イ. 要約筆記 ウ. 拡大資料	_____	
エ. 車いすでの来場 ( 名)	_____	
オ. 補助犬の同伴 (有・無)	_____	
※点字資料を希望される方は、お問い合わせください。	_____	
(2) 車での来場希望 (有・無)	_____	
※ビッグ・アイのみ。駐車証をお持ちの方のみ駐車可能となります。	_____	
ビッグ・アイでの宿泊を希望される場合は、以下にご記入ください。		
宿泊希望日(希望日に○)	1月22日(月)	2月18日(火)
	1月31日(水)	2月19日(月)
	希望する宿泊室数 (1室2名宿泊可) _____ 室	

ご応募の際にご記入いただいた個人情報については、個人情報保護関係法令を遵守し、本事業の実施目的以外には使用いたしません。

# 災害時の要配慮者支援 人材育成事業 平成29年度

定員:各80名  
(定員になり次第締切)  
資料代(1講座)  
1,000円

災害時における要配慮者支援のための人材育成、平時の防災活動や支援体制づくり、減災活動推進等を目的として、過去の災害時支援活動を事例とした講義とワークショップによる防災・減災講座を開催いたします。



## 講座1 福祉サービス事業所等のBCP(事業継続・復旧計画)講座

会場 ビッグ・アイ(国際障害者交流センター)

日時 平成30年1月23日(火) 開始10:30/終了16:00(受付10:00)

## 講座2 災害時視聴覚障がい者支援リーダー養成講座

大阪会場 ビッグ・アイ(国際障害者交流センター)

日時 平成30年2月1日(木) 開始10:00/終了17:30(受付9:30)

横浜会場 障害者スポーツ文化センター 横浜ラポール

日時 平成30年2月6日(火) 開始10:00/終了17:30(受付9:30)

## 講座3 災害時要配慮者支援ボランティアリーダー養成講座

会場 ビッグ・アイ(国際障害者交流センター)

日時 1日目 平成30年2月19日(月) 開始10:00/終了17:30(受付9:30)

2日目 平成30年2月20日(火) 開始10:00/終了16:30

情報保障(要申込): 手話通訳 要約筆記 点字資料 拡大資料

開催場所

大阪会場 ビッグ・アイ(国際障害者交流センター)  
〒590-0115 大阪府堺市南区茶山台1-8-1  
TEL 072-290-0962 FAX 072-290-0972

横浜会場

障害者スポーツ文化センター 横浜ラポール  
〒222-0035 横浜市港北区鳥山町1752 ※講座②のみ  
TEL 045-475-2055 FAX 045-475-2053

## 講座1 福祉サービス事業所等のBCP(事業継続・復旧計画)講座

### 復興・復旧のためのBCPの普及を

BCP(Business continuity planning)は、災害など不測の事態を想定して、事業継続の視点から対応策をまとめたものです。BCPの策定は事業所の防災・減災に役立つほか、事業所の早期再開により要配慮者やその家族の日常を早く取り戻すことにつながります。この講座では、熊本地震などの経験をもとに、障がい福祉の視点に立ったBCP作成のポイントを解説します。

**対象者** 障がい者の利用施設や学校などの職員・関係者

**講師** 八幡隆司氏(特定非営利活動法人ゆめ風基金 理事・事務局長)

- 内容**
- 災害時要配慮者支援活動の概要
  - 熊本地震での施設や障害福祉事業所の事例紹介や課題
  - 障がい福祉の視点に立ったBCP作成のポイント
  - BCP作成ワークショップ

**会場** ビッグ・アイ(国際障害者交流センター)

**資料代:1,000円**

**日時** 平成30年1月23日(火) 10:30~16:00(受付10:00)



## 講座2 災害時視聴覚障がい者支援リーダー養成講座

### 基礎から応用へ

要配慮者支援活動について基礎から学ぶとともに、視聴覚障がい者支援におけるそれぞれのニーズを阪神淡路大震災や東日本大震災、熊本地震の実例をもとに学びます。

**対象者** 視覚障がい者・聴覚障がい者に配慮した災害時支援リーダー、防災・減災活動を行なう意志のある方

**講師** 八幡隆司氏(特定非営利活動法人ゆめ風基金 理事・事務局長)

「東日本大震災と熊本地震との比較から学ぶ要配慮者支援のポイント」

原田敦史氏(堺市立健康福祉プラザ 視覚・聴覚障害者センター 点字図書館長)

「いま改めて考える 見えない・見えにくくて災害時にこまること」

荒井康善氏(一般財団法人全日本ろうあ連盟 理事)

「災害で繰り返される 聴覚障害者のバリアとは?」

- 内容**
- 行政の災害時ガイドラインの紹介 ●要配慮者支援活動の概要
  - 視聴覚障がい者への支援活動における配慮事項
  - 過去の災害支援活動から得られたアドバイス・事例紹介(特に熊本地震での実例)
  - 要配慮者支援拠点・要配慮者班について ●防災・減災の取り組み事例紹介
  - グループディスカッション(視覚障がい者と聴覚障がい者への配慮や支援について)

**会場** 大阪 ビッグ・アイ(国際障害者交流センター)

**資料代:1,000円**

**日時** 平成30年2月1日(木) 10:00~17:30(受付9:30)

横浜 障害者スポーツ文化センター 横浜ラポール

平成30年2月6日(火) 10:00~17:30(受付9:30)



## 講座3 災害時要配慮者支援ボランティアリーダー養成講座

### 机上から体験による理解へ ~福祉避難所開設シミュレーション~

昨年4月の熊本地震では、176カ所の福祉避難所があったにもかかわらず、大半の施設がうまく機能せず、多くの要配慮者が避難所に入れなかったということが起こりました。この講座では、要配慮者支援活動について基礎から学ぶとともに、ビッグ・アイの施設を使った体験型の福祉避難所開設シミュレーションを行うことで、机上の訓練だけではつかめない避難所の開設や運営における活きた知識を学びます。

**対象者** 災害時要配慮者の支援ボランティアリーダー、要配慮者の防災・減災活動を行なう意志のある方、福祉避難所指定施設の職員・関係者

**講師** 八幡隆司氏(特定非営利活動法人ゆめ風基金 理事・事務局長)

「東日本大震災と熊本地震との比較から学ぶ要配慮者支援のポイント」

水谷真氏(社会福祉法人AJU自立の家 わだちコンピュータハウス 所長)

「インクルーシブ防災と地域の助け合い~すべての人に配慮した防災対策」

- 内容**
- 行政の災害時ガイドラインの紹介 ●要配慮者支援活動の概要
  - 過去の災害支援活動から得られたアドバイス・事例紹介(特に熊本地震での実例)
  - 要配慮者支援拠点・要配慮者班について ●防災・減災の取り組み事例紹介
  - 多目的ホールを使用した福祉避難所運営のシミュレーションワークショップ
  - シミュレーションワークショップの振り返りグループワーク

**会場** ビッグ・アイ(国際障害者交流センター)

**資料代:1,000円**

**日時** 1日目 平成30年2月19日(月) 10:00~17:30(受付9:30)

2日目 平成30年2月20日(火) 10:00~16:30



## 申込方法

裏面の申込用紙に必要事項をご記入の上、FAXまたは封書、Eメールにて下記までお送りください。

※ご参加いただける方には、12月上旬より順次、受講案内通知と資料代の振込用紙を送付いたします。

資料代の入金確認をもって受付終了といたします。

**申込締切 平成29年12月18日(月)**

申込・お問合せ ビッグ・アイ「防災・減災講座」係  
〒590-0115 大阪府堺市南区茶山台1-8-1  
TEL 072-290-0962 FAX 072-290-0972 Eメール bousai@big-i.jp  
※お電話でのお問合せは、土・日・祝を除く10:00~17:00とさせていただきます。

## ご案内事項

### (1) 情報保障について

ワークショップでは通訳者がいない場面を想定し、手話通訳や要約筆記をつけずに実施する場合がございます。

### (2) 昼食について

昼食は参加者ご自身でご用意いただくか、近隣のレストラン等をご利用ください。

### (3) ご宿泊について

参加者ご自身で手配をお願いいたします。ビッグ・アイでの宿泊を希望される場合は、裏面の「受講申込用紙」に宿泊希望日と部屋数をご明記の上、お申込みください。部屋数に限りがございますので、お早目のお申込みをお勧めします。